

会員数 17,548人 (令和6年1月5日現在)

保健師 717人 助産師 432人

看護師 15,857人 准看護師 542人

2024年1月発行

Vol.224

看護

おokayama

プレゼントチャンス!! P.11

ミニクッション1個×30名様



宮本武蔵像(美作市)



東光寺油地蔵と
勝央町マスコット
キャラクターさんとくん



旧因幡街道

岡山県に要望書を提出 P.3

令和6年の抱負 P.6

No.1職場の自慢

岡山訪問看護ステーション看護協会他 ... P.8

教えて!かんご君・ナースちゃん!! P.9

編集・発行 / 公益社団法人 岡山県看護協会

〒700-0805 岡山市北区兵団4-31 電話 086-226-3638

ホームページ <http://www.nurse.okayama.okayama.jp/>

発行責任者 / 二宮 一枝



公式アカウント
@3471nwca



みんなの50年、そして切り拓く看護の未来



岡山県看護協会
会長 二宮 一枝

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

2040年に向けた変革のチャンスは、卯年に国家公務員医療職俸給表（三）級別標準職務表改正に続き、「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」告示へと飛躍しました。30年ぶりの改定指針では、2040年に向けて多様化する看護ニーズに対応する看護師等の確保を推進し、生涯にわたって看護師等の業務を継続できるよう質の向上を図っていくことが重要とされました。日本看護協会は、人生100年時代に活躍する看護職の生涯にわたる学びを支える羅針盤「看護職の生涯学習ガイドライン」を公表しました。

岡山県では令和6年度を始期とし令和11年度を目途とする第9次岡山県保健医療計画等が策定の運びと

なります。施策の方向は示されましたが、実現のためのアクションプランはこれからが正念場です。とりわけ、看護職の確保問題は、指針にも明記されたように、2025年以降の地域医療構想策定後に行われる予定である看護師等の需給推計をふまえた医療計画への反映に依ります。直面している看護職等の地域偏在・領域偏在や「すべての看護職員の処遇改善」は根気強く取り組む必要があります。

そして、いよいよ50周年記念を迎えます。先輩諸氏と築いてきた50年の節目を礎に、勢いある辰年にふさわしく、これからの看護を切り拓くべく前進したいものです。

「今」と「未来」の看護職に希望がもてる年となることを祈念して新年のご挨拶といたします。

末筆ながら、1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」で亡くなられた方々のご冥福をお祈りし、被災者の方々に、心よりお見舞い申し上げますと共に、救援活動にご尽力されている皆様には、安全に留意されご活躍されることをお祈りいたします。一日も早く平穏な生活に戻られることを心からお祈りいたします。

令和5年度 表彰受賞者一覧（順不同）



受賞おめでとうございます！



○第82回 山陽新聞賞（社会功労）

宮田 明美（倉敷成人病センター）

○公衆衛生功労者厚生労働大臣表彰

植野 真寿美（岡山県看護協会）

○岡山県医療事業功労者表彰

岡山県知事表彰

【地域医療事業功労】

安部 小夜子（倉敷中央病院リバーサイド）
大橋 千代美（柴田病院）
川西 久枝（水島協同病院）
高村 洋子（倉敷中央病院）
武森 三枝子（倉敷老健）
松岡 真樹（中島病院）

○優良看護職員の厚生労働大臣表彰

植田 明美（岡山リハビリテーション病院）

江田 純子（岡山県看護協会）

岡山県保健医療部長表彰

【地域医療事業功労】

掛谷 益子（吉備国際大学）
金山 時恵（新見公立大学）
角田 和香代（近藤病院）
多田 幸子（ペリネイト母と子の病院）
西川 秀香（津山中央病院）
脇本 美香（水島協同病院）
東入来 真夕美（玉島協同病院）
田中 茂登美（さきがけホスピタル）
宗宮 昌子（岡山県看護協会）

【救急医療事業功労】

真野 真由美（倉敷中央病院）

○健やか親子21全国大会

健やか親子21内閣府特命担当大臣表彰

岸本 長代（倉敷成人病センター）

日本家族計画協会会長表彰

高谷 晴美（倉敷中央病院）

○がん征圧事業功労表彰

【岡山県健康づくり財団理事長感謝状】

鏡 真由美（津山市役所）

○岡山市公衆衛生功労者表彰

保健所長表彰

【地域医療事業功労】

風早 純子（岡山済生会総合病院）
片岡 恵美子（岡山療護センター）

※所属は表彰受賞時のもの

岡山県へ要望書を提出しました

令和5年10月23日（月）、岡山県知事あてに要望書を提出しました。二宮会長から梅木保健医療部長に要望書を提出した後、保健医療部、子ども・福祉部、教育庁の幹部職員と協会役員で意見交換を行いました。

梅木保健医療部長から、3年以上に及ぶ新型コロナウイルス感染症の対応に

医療・介護等あらゆる現場の最前線で、日々ご尽力いただき全ての看護職の皆様に深謝の意を表されました。

要望については暮らしを守る喫緊の課題を見据えて職能委員会を中心に、多岐にわたり皆様からの意見をもとに取りまとめを行いました。中山間地域における看護職員確保推進の体制整備、看護職の処遇改善に向けての支援、災害支援ナースの養成について等の要望を行いました。県からは各要望事項の重要性は認識しており、今後とも看護協会と情報共有するとともに連携・協働して更なる体制整備に努めたい等のご意見をいただきました。



要望事項

I. 全世代型地域包括ケアにおける看護提供体制の構築と推進

- 看護職員確保対策について
 - 岡山県訪問看護総合支援センターの充実強化による訪問看護の体制整備
 - 介護老人福祉施設等の看護職の処遇改善による人材確保・育成について
- 医療的ケア児等に関する体制整備並びに学校配置の看護師等の処遇について
- 中山間地域における看護職員確保推進の体制整備
- ナースセンター機能強化について

II. 看護職の処遇改善について

III. 公衆衛生活動の体制整備と保健師の人材確保・育成

- 保健所、市町村に必要な保健師の人材確保・活用のための体制づくり
 - 法改正に伴う子ども家庭センターの設置・運営や精神保健に関する相談支援の体制整備に向けた支援と対応力の強化
 - 新興・再興感染症や災害等の健康危機対応に従事する保健師の恒常的な人員体制の強化
- 災害支援ナースの養成支援について

IV. 看護基礎教育の教育環境の充実

- 実習指導者講習会(特定分野含む)の受講勧奨及び支援について

寄附のご報告(がん征圧運動)

10月31日（火）、岡山県看護会館で、がん征圧運動への寄附金の贈呈式を行いました。会員の皆様から集まった1,967,182円の目録を二宮会長から岡山県健康づくり財団の渡邊専務理事に手渡しました。

昭和59年から今回までの累計は、54,844,996円となりました。会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。



令和5年度 岡山県看護学会を開催しました



学会委員会 委員長 竹田 恵子

令和5年11月11日、「今だからこそ、看護の原点に立ち戻る～輝き続ける看護職であるために～」をテーマに岡山県看護学会を開催しました。皆さまのご協力のもと盛会となりましたこと、学会委員一同、御礼申し上げます。

今年度は4年振りに会場への参集人数に制限がなく、座長を外部の方をお願いしての開催となりました。参加者は会場参加とオンライン参加をあわせて209名（看護学生を含む）でした。演題発表は23題（研究部門14題、実践報告部門9題）で、2名の方に優秀演題賞の表彰をさせていただきました。コロナ禍においても研究に取り組み、その成果を発信して下さった発表者の皆さまに、感謝と敬意を表します。発表、質疑応答を通して、参加者の皆さまと研究成果を共有し、看護の知や研究についての学びを深めることができました。また、順天堂大学保健看護学部の東めぐみ教授による特別講演は、日々の看護実践を語り省察することの大切さを学び、多くの質問や感想を通して「ともに学びあう」場となりました。

岡山県看護学会は、研究に関する学習を深め、看護の質向上に向けた情報交換の場です。令和6年度も多数のご発表、ご参加をお待ちしています。



優秀演題賞

「コロナ禍に入職した看護師の家族看護に対する思い」

代表研究者 岡山市立市民病院 山崎 光江

「大腿骨近位部骨折の包括的指示・記録用紙導入による業務の効率化」

代表研究者 金田病院 飛峪 知美

看護研究を行って

岡山市立市民病院 山崎 光江

私は令和5年度岡山県看護学会に参加し優秀賞をいただきました。コロナ禍に入職した看護師の家族との関わりを見て、家族看護に消極的になっていないかと感じました。そこで、コロナ禍に入職した看護師の家族看護に対する思いを知りたいと思い研究を行いました。看護研究の意義から学びはじめ、何度もつまづきそうになりましたが、多くの人に指導、助言していただき研究をまとめることができました。研究を行うことでコロナ禍に入職した看護師の思いを知ることが出来たと同時に、課題も見えてきました。得られた研究結果を今後の現任教育に活かしたいと思います。



患者さんの負担軽減・安全を共通目標に

金田病院 飛峪 知美

今回、実践報告部門で「大腿骨近位部骨折の包括的指示・記録用紙導入による業務の効率化」と題して発表させていただきました。これは救急受け入れ体制の課題となっていた検査から診察までの時間短縮ができないか、ということに着目して取り組みを始めました。

運用を開始して1年が経過しましたが、時間の有効活用が出来て患者さんに携わる時間が増え、看護の質の向上にもつながっていると感じます。それを評価していただいたことは大変光栄です。

これからも多職種間で日々の業務で感じたこと、意見を出し合える関係性を築き患者さん主体となる医療・看護の提供ができるよう業務の見直し、実践を行っていきたいと思います。





コミュニティでつながり健康を育む「まちの保健室・おかやまの看護展」開催!!

事業委員 吉富 加奈

10月29日（日）、「第34回まちの保健室・おかやまの看護展」を表町商店街で開催しました。岡山支部の協力を得て、健康測定、健康相談、健康に関する資料掲示・パンフレットなどのコーナーを実施しました。同時開催の「国際助産師の日」イベントやタバコフリー岡山による禁煙啓発ブースもあり、たくさんの方が参加され、大変なにぎわいとなりました。受付総数は246人、血管年齢測定に最も多くの方が興味をもってくださり、241人が測定しました。

参加者の中には「毎年楽しみに来ているよ。健康について知ることできるし、何より看護師さんと身近に話ができることはいいことよね」「日頃、測ることがないから、楽しみに来ました」と笑顔で来られる方や、自身の測定結果に驚き、「まだ元気でいたいから健康に気をつけるよ」「健康って大切よね。何に気をつけたらいいかな」と気になる健康のことを看護師に相談し、改めて健康の大切さを実感されている方もいました。

岡山県看護協会の活動を通して、地域のつながりや県民の皆様の健康への意識向上に貢献することができ、とても良い機会となりました。



「国際助産師の日」イベントを終えて

助産師職能委員会 高谷 晴美

今年度、初めて事業委員等の皆様と一緒に国際助産師の日のイベントを表町で開催しました。天候に恵まれた、気持ちの良い1日でした。協力員の助産学生10人を含め、助産師職は赤色のベストを着用し、助産師であることをPRしました。

助産師のわれわれとしては、妊婦さんや乳児とその家族の方とかかわれたらと思っていましたが、子育て中の方だけでなく、子育てを終えた方や孫育て中の方など幅広い年齢層の方々と触れ合うことができました。妊婦体験や赤ちゃん抱っこなどの体験コーナー、ハンドマッサージ、相談コーナーなどいろいろなブースに多くの方が参加してくださいました。

表町という場所での開催は初めてでしたが、商店街の方も温かく見守ってくださり、また、事業委員等の皆様のサポートもあり、無事に開催できたことを嬉しく思います。次年度も継続していけたらいいなと感じました。



「参加者の声」集めてみました! (取材担当広報委員より)

- 体の中は見えないので、測定してもらえるのは助かる
- どこも良かった。血管年齢が測定できたのは初めて。何年か前に来たことがあるが、こういう機会があればまた来たい
- 思ったより結果が悪かった。より健康に気を付けようと思う。気楽に測定できるのがいい
- 模型（乳房触診モデル）があつてそれに触れてからは、毎日自分で乳房に触っている。身内が乳がんにかかった経験もあるので、余計慎重に触っている
- たばこのクイズを通して周りの人に影響することが伝わった



令和6年度の抱負

年男・年女は、年神様（歳神様・としがみさま）毎年お正月に各家に農作や幸せをもたらす神様のご加護を多く受けることができると考えられており、縁起が良いと言われていています。神事に関わることによって神様のパワーをいただき縁起が良いと考えられている、そんな皆さんに令和6年度の抱負を伺いましたので、紹介します！

吉備中央町保健課

福田 しおり

住民の皆様へ寄り添い、丁寧に業務にあたっていきたいと思います。



渡辺病院

川崎 佳純

知識を蓄え、スキルアップし患者さんに寄り添える看護を目指します。



成羽病院

木口 香月

4人の娘と犬3匹で我が家は毎日賑やかです。家族の協力と職場環境に恵まれ、毎日充実しています。周りへの感謝の気持ちを忘れず更に良い年となるようスキルアップも目指します。



勝山病院

柴田 夕希子

患者さんの療養生活が支えられるよう日々の業務に努めます。



倉敷支部 長野病院

奥山 厚子

ここからスローライフ自分のペースでのんびりと。



石川病院

植月 真希

家族でマラソンに挑戦したいです！



井笠支部

矢掛町国民健康保険病院

田島 若奈

看護技術を磨き、患者様に温かなケアを提供できるようがんばります。



備前市立備前病院

井口 藍

只今、子育て奮闘中。仕事との両立を目指して頑張ります。



みまさかの看護の職場にきんちがい²事業



芳野病院 松本 沙也香



美作地域（津山・英田保健医療圏の2市5町1村）では、看護職確保を目的に「美作地域の医療と看護を考える会」を平成29年より官民学が一体となって開催されています。さらに令和元年より、若手看護師がサポートチームを構成し、看護と地域の魅力を伝える企画の立案・運営を行っています。

主な活動内容は、「看護職と看護学生との交流会」と「医療従事者交流会」を開催しています。「看護職と看護学生との交流会」では、美作地域で働く看護職がこれまでの経験や仕事の内容を話し、時には良きアドバイザーになることで看護学生の将来像の構築や不安の払拭をすることが目的です。参加した学生からは、将来の自分の姿が想像できた、進路決定の参考になった、美作地域の良さが凄く伝わったなど今後も続けてほしいという嬉しい感想がありました。また、「医療従事者交流会」は入職3年目までの医療機関で働いている看護師・栄養士など多職種を対象に、先輩達の体験談を聞き、悩みを共有する事で、離職率の低下もサポートしています。

その他にも「出前!看護職体験」も行っており、看護職としての進路選択を促進する為、高校生に対して看護職の魅力を伝え、実際に体験する機会を作ることで看護職への興味や関心を図っています。

さらに美作地域の魅力や病院紹介を行うツールとしてインスタグラムやポータルサイトを活用しSNSで配信しています。

今後は、小・中学生等の広範囲にも看護職の魅力を伝え、看護職が将来の選択肢になり美作地域に就職したいと思えるような事業を継続、推進していきたいと思えます。



自治体保健師の活動内容や魅力発信のためのイベント



「地域で働く保健師の魅力～自治体保健師に聞いてみよう～」を開催しました

保健師職能委員会



令和5年12月2日(土)、日本看護協会主催「自治体保健師の活動内容や魅力発信のためのイベント」で、「地域で働く保健師の魅力～自治体保健師に聞いてみよう～」が岡山コンベンションセンターで初めて開催されました。大学や専門学校の先生方のご協力により、看護学生および保護者、保健師有資格者あわせて52人の参加がありました（全国の参加者数970名）。

第一部の「自治体保健師の活動内容や魅力発信のためのWebイベント」は、パブリックビューイングで行われました。都道府県、市町村、へき地に勤務するそれぞれの保健師から「なぜ保健師になったのか」「保健師の役割」「仕事内容や魅力」等についてわかりやすく語られ、保健師の仕事について理解できたのではないのでしょうか。

第二部の「自治体保健師との相談会」では、岡山県、岡山市・倉敷市、備前市、真庭市、新見市、高梁市、美咲町の保健師や人事担当者による「各自治体のお仕事相談ブース」が7か所と、保健師職能委員による「なんでも相談ブース」が2か所設けられました。「各自治体のお仕事相談ブース」では、県や市町の特徴を踏まえた仕事の魅力や健康づくりの醍醐味、職場の雰囲気など具体的な質問を行い、学生さんは目を輝かせ熱心に耳を傾けていました。

また、「なんでも相談ブース」では、自治体のみならず、産業保健師や病院保健師の仕事や採用情報についてなども質問していました。終了時間を過ぎても多くの方が相談ブースに残っていたため、相談時間を30分延長したほどでした。参加者たちは笑顔で会場を後にし、大盛況で終えることができました。

一人でも多く「保健師になりたい!」「自治体で働きたい!」と思ってくれた学生さんがいてくれたことを期待するばかりです。

今後も保健師の魅力発信に取り組んでいきたいと思えます。



No.1 うち 職場の自慢

No.13

岡山訪問看護ステーション看護協会
岡山居宅介護支援センター看護協会
岡山デイナーシング看護協会



施設の概要

- 岡山訪問看護ステーション看護協会
岡山県看護協会の在宅ケア部門として平成4年開設
利用者数：170名/月
訪問看護体制強化加算1・機能強化型1を算定
看護師16名、理学療法士2名、作業療法士1名、事務員2名在籍
- 岡山居宅介護支援センター看護協会
平成12年開設
利用者数：200名/月
介護支援専門員5名在籍
- 岡山デイナーシング看護協会
岡山県下初の療養通所介護事業所として平成19年開設
利用者：17名/月
看護師5名、介護福祉士2名



住み慣れた地域でお一人おひとりにあった
在宅療養とその継続を応援します!!
— 安心をあなたに穏やかな時間をともに —



① 訪問看護

“安心・信頼・まごころ”をモットーに、訪問看護の経験豊富なスタッフが、細やかな気配りと丁寧なケアを提供し、看護の視点で健康と暮らしのマネジメントを行います。そして地域の多職種の方々と連携・協働し、安心した在宅療養生活が継続できるように支援をしています。利用者・ご家族の皆様の感謝の言葉を頂き、喜びや達成感・やりがいを感じるとともに、日々看護を振り返りながら看護師にできることは何かを考え、皆様に選んでいただけるステーションを目指しています。



② 居宅介護支援センター

看護職・リハビリ職の資格を持つ5人のケアマネジャーで「その人らしくを大切に!」をモットーに活動しています。利用者の方の視点に立ち、ともに悩み、喜ぶことができる支援を継続しています。



③ 療養通所介護

寝たきり・医療依存度の高い方が利用できる通所施設の必要性を感じ、岡山デイナーシング看護協会を開設して15年を迎えました。日常生活の支援だけでなく、病状観察や機能訓練等、看護師が中心となり訪問看護と協働して健康管理を行っています。利用者・ご家族一人ひとりの思いを大切に細やかなケアを心掛けています。



教えて! かんど君・ナースちゃん!!



このコーナーでは、私たちが看護協会について徹底調査!色んな「そうだったのか!」を紹介します。

調査報告 : 11

看護職員出向・交流研修事業

看護職員出向・交流研修事業に参加してみませんか。

地域包括ケアシステムの構築が急がれる中、看護職は地域及び暮らしの場、生活に視点を広げ、他機関や地域と連携できる人材が必要となってきています。

そこで、自施設では経験しにくい分野の医療や看護を経験することで、専門的な看護から療養者の生活全般に寄り添う看護まで幅広く理解し、病院と病院・在宅等の円滑な継続看護を行うとともに、看護実践能力を高め、関係機関等と連携できる人材を育成するため、平成29年度から「看護職員出向・交流研修事業」(県委託)を実施しています。

今年度は21人(看護師13人・助産師8人)が参加し(図1)、出向・交流研修事業の施設の拡大及び送り出し施設等の状況に応じてバリエーションが多様化しています。看護師は病院から病院、病院と訪問看護ステーションの交流、訪問看護ステーション間交流等、助産師は総合周産期母子医療センターと出産の多い病院との交流、病院から市の母子保健事業や母子訪問等地域に出向しており、助産師としての実践能力強化に繋がっています。

図1 看護職員出向・交流研修事業参加者数

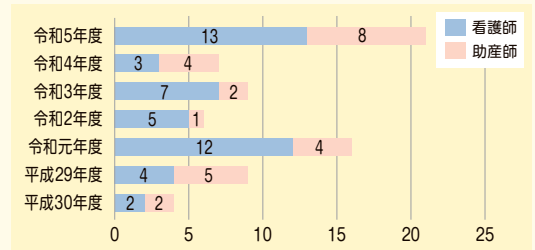
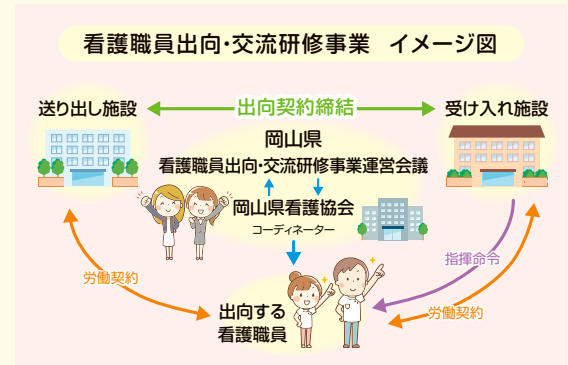


図2 運営体制



出向期間	7月~12月までの間の概ね3か月。出向者の勤務に合わせ施設間で協議
運営体制	図2参照。社会保険労務士の助言あり
研修の流れ	希望調査(4月) → 運営会議で決定(6月) → 事前打ち合わせ会議 → 中間・最終評価会議(進捗、自己評価、成果の確認と出向者・送り出し施設の今後の取り組みを具体化) → 実施報告書提出 → 成果報告会(3月) ※ 評価表には出向者の目標及びラダーレベルと日本看護協会版クリニカルラダーを使用 出向者・受け入れ施設で同じ評価表を使い、 課題・成果を見える化 する

看護職員出向・交流研修事業の成果

出向者

- 自信、看護技術の向上、手技の見直し、生活者の視点、意識の変化
- 自施設及び自身の課題の明確化、客観視、自施設の機能強化
- 利用者個々に合わせた看護計画の立案の必要性を理解
- 訪問看護、地域の社会資源への関心、入院時から退院後の生活を見据えた支援
- 他職種との連携等の必要性、視野の拡大
- 専門看護師、認定看護師等の役割の理解、地域との連携の必要性
- 分娩介助等助産実践能力の向上、地域との連携の必要性の理解 等

送り出し施設

- 体制、制度の見直し(退院前訪問の実施等)
- 在宅への用品の紹介・導入(ハンドメイド)・活用
- 勉強会の開催(学びのフィードバック)、学びの共有、スキルの改変
- 訪問看護事業所の設置の準備 等

受け入れ施設

- 出向者、受け入れ施設の職員の相互研修、相互の刺激、受け入れ態勢の整備
- 「顔の見える関係」、「垣根を低くし」円滑な連携、連携強化、学びの共有
- 単独訪問時の訪問看護ステーションの診療報酬、介護報酬の請求
- 地域のネットワークの拡大、継続看護の実践、自施設の強みの再認識 等

看護職員人材交流事業成果報告会

開催日時: 令和6年3月7日(木) 13:30~16:30
会場: 岡山県看護会館4階マスカットホール・WEB

参加者募集!
申し込み期間: 2/1~2/23



日本看護協会の「看護職の生涯学習支援」に関する冊子のご紹介

日本看護協会では、看護職一人ひとりが、主体的に学び人々に貢献するとともに、学びとキャリア形成を通じて望む生き方を実現していくための、生涯学習支援の取り組みを進めています。

令和5年にその指針である「看護職の生涯学習ガイドライン」と、その内容を個人向け・看護職を雇用している組織向けに具体的に示すガイドブックが公表されました。



「看護職の生涯学習ガイドライン」

人生100年時代に活躍する看護職の生涯にわたる学びを支える羅針盤です。看護職の倫理綱領や法令をふまえ、生涯学習の考え方を示した指針です。

これまで日本看護協会が示してきた「継続教育の基準」に代わる、生涯学習支援の取り組みの指針でもあります。

「看護職のまなびサポートブック」（個人向けガイドブック）

看護師としての人生を自分らしく活躍し続けたいあなたの「まなび」をサポートするガイドブックです。年代や活躍している場、就業の有無を問わず、すべての看護師を対象とした内容です。

学びの指標として、看護師に求められる「看護実践能力」と、それに基づく学習項目、看護実践能力習熟段階も掲載しています。



「生涯学習支援ガイドブック」（組織向けガイドブック）

生涯学習支援に関わる管理者や教育担当者の方々が、生涯学習支援をする際の考え方等を示したガイドブックです。

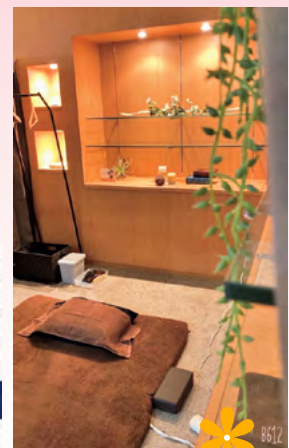
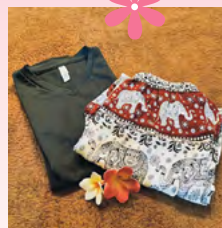
医療機関や訪問看護ステーション、介護・福祉施設、行政、企業、医療機関等、看護職を雇用している全ての組織での取り組みを対象にしています。

すべての看護職に手に取っていただき、看護師個人の学びの計画や組織の求める人材像・能力の策定、さらに看護職と組織の方向性のすり合わせなど、個人と組織の共通の指標としてご活用ください。

自分へ贈る 最高のご褒美

津山中央病院 西川 秀香

コロナ前は舞台を見に行くことが元気の素でしたが、様々な制限の中それでもできませんでした。今年は10月に津山で公演された「沼の中の淑女たち」を見に行くことができ、心の栄養補給ができました。また、2年前から月1回通っている、タイ古式マッサージで体を整えてもらっています。「痛気持ちいい」感覚には今一歩ですが（いたあ〜い!のです）この2つの癒しが自分への最高のご褒美です。



次は、さとう記念病院 竹内 千恵さんです。



岡山県の
かんごちゃんからの
お知らせ



「看護の日・看護週間」ラッピングバスが岡山にやってくる!

日本看護協会の「看護の日・看護週間」PRのラッピングバス3台が、4年計画で全国を回ってきました。最後の4年目にあたる今年、しかも最終日である5月17日（金）に、1台のラッピングバスが岡山県にやってきます!

令和6年度は、ラッピングバスを中心とした企画で「看護の日・看護週間」事業を実施する予定です。時間の都合で一部地域しか回れませんが、皆さんも、見かけたら自由に写真を撮って、「看護の日・看護週間」PRにご協力ください!



知って!
答えて!

プレゼントチャンス!!

クイズとアンケート全ての項目に回答してくださった方から、抽選で30名様にプレゼント!

今回の
プレゼントは
こちら!

東洋羽毛中四国販売株式会社岡山営業所様からご提供いただきました!

ミニクッション 1個×30名様



※カバー部分:綿100%、詰め物:フェザー100%

◎ 今月号のクイズ

Q. 岡山県看護協会は、4月6日に創立○周年を迎えます!

○に入る数字は何でしょうか。

① 40

② 50

③ 60

応募方法

ホームページの専用フォーム（右記QRコード）からご応募ください。
はがき・封書でのご応募は、以下の全てをご記入の上、岡山県看護協会あてにお送りください。

- ① クイズの回答 ② 1月号の感想、印象に残った記事
- ③ 岡山県看護協会会員番号 ④ 氏名 ⑤ 送付先住所、郵便番号
- ⑥ 日中連絡が取れる連絡先（電話、メール） ⑦ ニックネーム

※誠に恐縮ですが、応募は2月中に看護協会に受け取りに来ることができる方に限定させていただきます（宅配・郵送での発送は行いません）。

※色は選べません。



QRコードは㈱デンソーウェブの登録商標です。

【応募締切】2月9日（金）当日消印有効

※ご記入いただいた住所、連絡先などの個人情報は、賞品の抽選・発送の目的以外では使用しません。

※当選者の発表、ご意見ご感想の一部はホームページにニックネームで掲載します。



あなただけの一枚

LANA

Wool

ウール55%のあたたかな風合い



HARUO DOWN

自社工場で精製した高品質羽毛
「HARUO DOWN」を使用

詳しくはこちら▶



東洋羽毛中四国販売株式会社 岡山営業所

〒700-0845 岡山県岡山市南区浜野4-3-37



～お問い合わせはお気軽に～

0120-224711

令和6年度 公益社団法人岡山県看護協会役員・推薦委員並びに 令和7年度 日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員の公募について

令和6年度公益社団法人岡山県看護協会役員・推薦委員並びに令和7年度日本看護協会通常総会の代議員及び予備代議員は、令和6年6月の通常総会において選出されます。

つきましては、公募を行ないますので、立候補される方は次の要領で届け出てください。

令和6年度 公益社団法人岡山県看護協会役員・推薦委員

●令和6年度 改選役員・推薦委員および人数

役職名	職能	公募数
会長		1人
副会長	保健師	1人
	助産師	1人
専務理事		1人
常務理事		1人

役職名	職能	公募数
理事	助産師	1人
	看護師	2人
	准看護師	1人
監事		1人
推薦委員	保健師	2人
	助産師	2人
	看護師	2人

●候補者の条件

- (1)事前に本人の承諾を得ていること
- (2)岡山県看護協会の会員歴が10年以上の会員であること
- (3)役員・支部役員及び委員会委員のいずれかの経歴があること
- (4)保健師・助産師・看護師(准看護師含む)各3人の会員の推薦人があること
- (5)推薦委員は、役員・支部役員及び委員会委員を兼ねることはできない

令和7年度 日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員

●令和7年度 日本看護協会通常総会の代議員及び予備代議員の公募人数

役職名	公募数
代議員	4人
予備代議員	5人

●候補者の条件

- (1)岡山県看護協会の会員であること
- (2)役員・支部役員及び委員会委員のいずれかの経歴があること
- (3)会員10人の推薦人があること

【申請にあたって】

- 届出用紙等については、下記事務局へお問い合わせください。
- 届出先／〒700-0805 岡山市北区兵団4-31 (公社)岡山県看護協会事務局宛
電話 086-226-3638 / e-mail mail@nurse.okayama.okayama.jp
- 公募締切／令和6年3月15日
※立候補者、推薦委員からの推薦を受けたものいずれも総会前にホームページ等で公表します。

理事会報告

◆ 令和5年11月18日(土)

審議事項

1. 令和6年度 事業計画(案)及び当初予算要求書の提出について
2. 令和6年度 会員目標数(案)について
3. 令和6年度 日本看護協会名誉会員 候補者について
4. 令和6年度 岡山県保健衛生功労者表彰及び協会長表彰の候補者数(案)について

◆ 令和5年12月16日(土)

審議事項

1. 令和5年度 第2次補正予算(案)について
2. 令和6年度 事業計画(案)について
3. 令和6年度 岡山県看護協会名誉会長の推挙について
4. 令和5年度 第2回役員・委員長・支部長合同会議(案)について
5. 令和7年度 日本看護協会代議員及び予備代議員選出(案)について
6. 令和6年度 教育・研修・学会計画について

編集後記

2024年は「甲辰(きのえたつ)」。「甲」は物事のはじまり、「辰」は勢いと大きな力・成功ととらえることができます。この二つが組み合わさる甲辰は、「新しいことを始めて成功する」といった縁起の良い年となるそうです。(いろいろな解釈があります) みなさんも、成長と飛躍を信じて何か新しいことにチャレンジしてみませんか?

広報委員一同